

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
44001	X-31-B-2-440015				x	x	x	
授業科目	担当教員							
財務会計論	山下 功	2	後期	【1年次生】国際学部国際文化学科 【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース 【2年次生以上】国際学部国際文化学科 【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1年次生】経営情報学部経営学科 【1年次生】経営情報学部情報システム学科 【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース 【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	x x x x 専門 x x x	x x x x 選択 x x x		

授業目的

財務会計は、複式簿記の計算を通して企業の経営成績と財政状態を測定し、株主・投資家・取引先・政府・地方自治体等の企業外部の利害関係者に報告する会計の仕組みです。それゆえ、管理会計が企業内部への報告を目的とするのに対して、財務会計では企業自身を企業外部へ、会計的にいかに表現するのかが重視されます。

この授業を履修することによって、ビジネス会計検定試験3級に対応した財務会計の基本的な知識を習得することを目標とします。

【関連する学位授与方針(財務会計論)】情報や情報システムの利活用方法を習得し、仕事や生活に活用できること。

【関連する学位授与方針(財務会計)】情報技術の利活用方法を修得し、仕事や生活に活用できること。

各回毎の授業内容

第1回

【授】財務会計とは
【前・後】【復習に30分】教科書を事後に読む。

第2回

【授】財務諸表とは
【前・後】【予習復習に180分】教科書を事前に読む。教科書の例題と復習テストを復習する。

第3回

【授】貸借対照表(1)
【前・後】【予習復習に180分】教科書を事前に読む。教科書の例題と復習テストを復習する。

第4回

【授】貸借対照表(2)
【前・後】【予習復習に180分】教科書を事前に読む。教科書の例題と復習テストを復習する。

第5回

【授】損益計算書(1)
【前・後】【予習復習に180分】教科書を事前に読む。教科書の例題と復習テストを復習する。

第6回

【授】損益計算書(2)
【前・後】【予習復習に180分】教科書を事前に読む。教科書の例題と復習テストを復習する。

第7回

【授】キャッシュ・フロー計算書
【前・後】【予習復習に180分】教科書を事前に読む。教科書の例題と復習テストを復習する。

第8回

【授】財務諸表のしくみのまとめ
【前・後】【予習復習に180分】教科書を事前に読む。教科書の例題と復習テストを復習する。

第9回

【授】財務諸表分析(1)
【前・後】【予習復習に180分】教科書を事前に読む。教科書の例題と復習テストを復習する。

第10回

【授】財務諸表分析(2)
【前・後】【予習復習に180分】教科書を事前に読む。教科書の例題と復習テストを復習する。

第11回

【授】財務諸表分析(3)
【前・後】【予習復習に180分】教科書を事前に読む。教科書の例題と復習テストを復習する。

第12回

【授】財務諸表分析(4)
【前・後】【予習復習に180分】教科書を事前に読む。教科書の例題と復習テストを復習する。

第13回

【授】財務諸表分析(5)
【前・後】【予習復習に180分】教科書を事前に読む。教科書の例題と復習テストを復習する。

第14回

【授】財務諸表分析のまとめ
【前・後】【予習復習に180分】教科書を事前に読む。教科書の例題と復習テストを復習する。

第15回

【授】財務会計の実務
【前・後】【復習に30分】事前学習は不要。配布資料を事後に読む。

第16回

【授】期末定期試験
【前・後】【復習に300分】全体を復習し、期末定期試験に備える。

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							90
小テスト・授業内レポート							10
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

期末定期試験90%、第2～15講の授業中に実施する復習テスト10%で評価します。

点数分布や平均点などをポータルまたは掲示にて公表し、講評を加えます。

教科書参考書

教科書として、以下のものを使用します。第2講が始まる前に購入してください。

大阪商工会議所編(2014)『ビジネス会計検定試験 公式テキスト3級 第3版』中央経済社、ISBN:9784502094309.

受講に当たっての留意事項

事前に簿記の知識を必要としません。

授業で計算問題を解くことがありますので、電卓を持参してください。なお、期末定期試験では、使用できる電卓が制限されます。

学習到達目標

貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書のしくみを説明できる。(期末定期試験45%、復習テスト5%)

財務諸表分析の技法を用いることによって、財務諸表を読むことができる。(期末定期試験45%、復習テスト5%)

JABEE

【授】: 授業内容【前・後】: 事前・事後学習